

学習状況診断票（数学） 中学校 第1学年

1年 組 番 氏名

領域	問題番号			出題の意図	評価の観点			
	大問	小問	通番		考見 え方 方や	表 処 理・	知 理 解・	
数と式	①	1	1	正の数、負の数の分数を含む減法の計算をすることができる。				
		2	2	正の数、負の数の累乗を含む乗法の計算をすることができる。				
		3	3	正の数、負の数の分数を含む除法の計算をすることができる。				
		4	4	正の数、負の数の減法と除法の混じった式の計算をすることができる。				
		5	5	1次式の項をまとめて計算することができる。				
		6	6	分配法則を使ってかっこをはずし1次式の計算をすることができる。				
	②	1	7	正の数、負の数の大小関係を理解している。				
		2	8	加法と減法の混じった式の計算の仕方を理解している。				
	③	1	9	数量関係を文字を使った式で表すことができる。				
		2	10	文字を使った式で表した数量の単位を理解している。				
		3	11	文字を使った式の表す意味を考察することができる。				
	④	1	12	移項と等式の性質の関係を理解している。				
		2	13	1次方程式を解くことができる。				
	⑤	1	14	等しい関係にある2つの数量を見つけて、1次方程式を考察することができる。				
		2	15	1次方程式を使って問題を解くことができる。				
		3	16	解の意味を考察、問題文に適した答えを求めることができる。				
	⑥	1	17	ご石の数の求め方を、文字式を使って説明することができる。				
		2	18	ご石の数を求める式から、ご石の求め方を説明することができる。				
数量関係	⑦	1	19	座標の意味を理解している。				
		2	20	比例のグラフから式の求め方を考察、関係を式で表すことができる。				
	⑧	1	21	比例で、 $x$ の値に対応する $y$ の値を求めることができる。				
		2	22	比例定数が負の数のグラフのかき方を理解している。				
	⑨	1	23	反比例で、 $x$ の値に対応する $y$ の値を求めることができる。				
		2	24	反比例のグラフの特徴を理解している。				
	⑩	1	25	比例の表から式の求め方を考察、関係を式で表すことができる。				
		2	26	変域のある比例の関係で、 $x$ と $y$ の変域を考察、不等号を使って表すことができる。				
						/8	/11	/7

今後の学習に向けて \*自分が頑張りたい所に○をつけましょう。

見方や考え方	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字を使った式がどんな数量を表しているかを考えるには、1つ1つの文字がどんな数量を表しているのかということから順序よく考えましょう。</li> <li>方程式をつくるには、数量の関係を考察、ある数量を文字で表し、等しい数量の関係を見つけて式に表しましょう。また、解は問題文にあてはめて、その意味を確かめることを大切にしましょう。</li> <li>比例のグラフから式を求めるには、何が分かれば式を求めることができるのかを考察、そのためにグラフから読み取することを考えましょう。</li> </ul>
表現・処理	<ul style="list-style-type: none"> <li>正の数、負の数や1次式の計算では、計算のきまりに従って、順序よく計算したり表したりするようにしましょう。</li> <li><math>x</math>についての方程式を解くには、等式の性質を使って<math>x</math>を導き出しましょう。</li> <li><math>y</math>が<math>x</math>に比例するあるいは、反比例することが分かっているときには、どんなことがいえるのかと考察、そのことを使って考えましょう。</li> </ul>
知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> <li>数の大小を考えたり、加法と減法の混じった式の計算をしたりするには、符号や絶対値、計算の規則に目をつけて考えればよいことを教科書で復習しましょう。</li> <li>方程式を解くには、等式の性質を使っていることを復習しましょう。</li> <li>座標平面上に表された点の座標の表し方を確かめましょう。</li> <li>比例定数の値によって、比例、反比例のグラフがどのように変わるのかを復習しましょう。</li> </ul>